

十二、資本利子

金額	備考
二二八、二〇六	事業資本四千三百六十四圓十二錢に對する年五朱

十三、支出總額

種目	金額
建築物費	五〇、六七
器具費	三五、七二
肥料	三九五、三一
飼畜費	一五〇、〇〇
雇人費	二八四、五七五
租稅諸掛り	二五、四一
病蟲害豫防驅除費	四八、三〇
荷造費	五七〇、六六

販賣費	五五五、八一
梨棚修繕費	一八三、五〇
諸雜費	二三九、三〇
資本利子	二一八、二〇六
計	二七五七、四六一

支出總額 金二千七百五十七圓四十六錢一厘

丙 收支差引

收入	四千四百八十五圓九十錢
支出	二千七百五十七圓四十六錢一厘
差引	一千七百二十八圓四十三錢九厘

戸主並に家族一ケ年の企業報酬及労働の賃銀なり

第五 家計

一、收入

種別	金額	備考
財產收入	、	
資本利子	二一八、二〇六	事業資本に對する年五朱の利率
農業收入	一、七二八、四三九	企業益及業主及家族労働報酬
雜收入	九、〇〇〇	下肥其他家計殘滓
計	一、九五五、六四五	

二、家計費

家族六人に對する一ヶ年間の生計費

種別	金額	備考
飲食費	三七五、五〇	
衣服費	八〇、〇〇	
居住費	一八六七	建物償却金及修繕分擔額
家具費	一五、五〇	室内用具炊事用具等

種別	金額	備考
消耗品費	五四、〇〇	薪炭油紙等
教育費	七〇、〇〇	教科書文具授業料等
衛生費	四〇、〇〇	
義務費	六、五五	寄附金義損金等
交際費	三四、四〇	祝儀香奠見舞等
旅行費	三三、〇〇	梨業視察の爲め關西方面旅行等
通信費	五、五〇	
雇人費	二四、三〇	雇人を家計作業に使用したる賃銀
雜費	一八、一〇	
計	七一二、五二	

三、收支差引

金一千二百四十三圓十二錢五厘殘

## 第六 農場の略歴

明治二十七年頃迄は米麥專業なりしも其後兄が一反歩餘の梨を栽培し初めたりしに其成績甚だ良好にして其當時の純収益は反當八十圓位ありたり然るに其頃米價は一俵四圓二十錢位なるを以て米と比較するときは三倍餘の利益にして斯く梨業の有利なるを知り梨樹栽培に志し明治三十年に至り早生赤力彌平子、上花等の苗木を購入し約三反歩栽植せり越えて三十三年に長十郎の品質良好にして栽培上有望なるを知り獨乙、早生長十郎、江戸屋などと共に二反歩に栽植し同三十五年に長十郎、獨乙を一反五畝歩に栽植せり然るに親類及隣家の者は之れを見て立派なる二毛田に梨を植込むが如き突飛なる事をすれば遂に祖先傳來の財産を「ナシ」梨「ナシ」ナル事にすべしと嘲笑せしも素志を離へさず益々熱心經營せり然るに最初栽植せる梨園の成績良好にして収益多く米麥の比にあらず故に又三十六年に長十郎一反三畝歩を植込み四十一年に至り長十郎廿世紀を一反七畝歩栽植せり其當時の栽培は幼稚なりし爲め四十二年に至り病害黒星病の被害多く特に水熊種を侵害し爲に反收六、七十圓に過ぎず然るに四十三年よりボルドー液の普及獎勵ありたる爲め其後同病は絶無の狀況となれり同

年田子浦村の同業者たる大竹万太郎氏は冬期介殼蟲驅除として石油を塗布するを見習ひ之を行ひしに其方法を誤りし爲め約三反歩程の梨園は殆んど花芽を損傷せしめ其被害甚しかりしにも拘らず其年の結果は他に比し非常に良好なりしを以て梨樹は花芽の數を少くするときは結果の良好なるを知り爾後専ら冬期剪定を確實に行ふに至れり

## 第七 將來の計畫

商工業の勃興に伴ひ勞力賃銀の騰貴甚だしく自由に傭人をなす事を得ず故に梨樹栽培の如き集約なるものに於ては勢ひ多大の勞力を要するを以て大正八年度に至り一反八畝歩の梨園を他に賣却し残り八反七畝歩の梨園は將來繼續して經營する方針なり  
宅地前の梨二反歩は水熊種多く此種は地質の關係上長十郎と成熟大差なく水熊種は九月上旬より出荷し初むるも長十郎の出荷は九月上旬最も盛なり斯の如く長十郎と同期に成熟するは出荷上非常に繁雜を來し水熊種の價格良好ならざる事あり故に水熊種は未だ老木ならざるを以て八千代土佐錦の如き新品種を高接し改良するの方針

なり

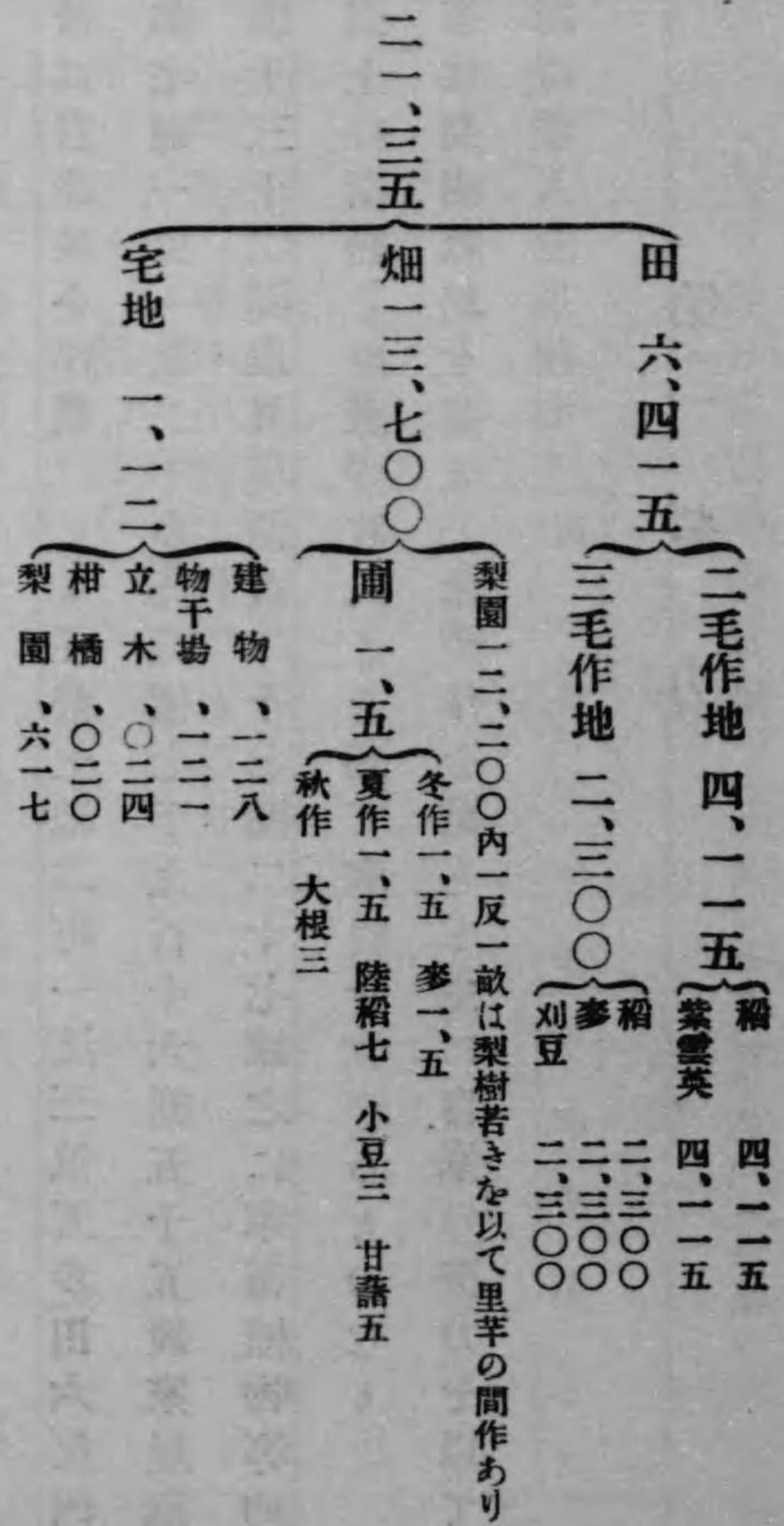
### 第二章 梨業兼營普通農業

加島村水戸島 秋光園調査 (大正五年)

#### 第一 概況

- 一、農場並其所在地方の狀況
    - (一) 天氣
    - (二) 位置、地勢、土質、交通等
    - (三) 農場平面圖
    - (四) 當地方一般農家經濟狀態
- 以上省略

#### 二、經營土地反別並其利用 (大正五年)



#### 三、業主家族

業主(戸主)	年 齡	壯丁労働力に對する比例	年内労働日數	摘 要
同 妻	五〇	一、〇	三二七	農業の外社交及其他公共事業に従事す 概ね家事に従事すれども農繁の際は業務に服することあり 農業に従事し傍ら公共事業の事務を取る
長 男	三二	一、〇	三〇〇	

同妻	三一	六	二九三	梨園經營及家事に従事す
五女	一六	四	三二五	
六女	一三		同	學校に通ふ
孫	三五七			

雇人は梨害蟲驅除及び收穫の時季臨時に雇入るゝを例とす

四、財産事業及家計の概要

經營は自作兼小作農にして經營土地二町一反三畝五步(田六反四畝十五步畑一町三反七畝宅地一反一畝二十步)此時價七千九百十六圓五十五錢家屋總建坪五十七坪五合此現價千三十二圓農具現價百二十七圓二十七錢之に家畜植物等約七百七十六圓餘を有し以上の所得と財産の收入とを以て家計を立つるものなり  
 家業は梨樹栽培を主とし米麥作を副とし主に自家の勞力を以て之を營み農繁の時期は臨時雇人を雇用せり

第一 勞力

一、毎旬別勞働成績 月別表を省略し年計のみを掲ぐ

年計	田		畑				梨園	其他	計
	稻	麥	陸稻	小麥	甘藷	蔬菜其他			
	五、九	三、〇	七、〇	八、八	八、八	一七、三	六、五	五、七	二六、一
計	四、八	一、三	六、〇	四、〇	二、〇	二、〇	二、五	七、四	六、三
									三、四、六

二、重要作物に對する勞力

(イ) 稻作

作付反別	耕耘苗代	除草	挿	挾刈	取調	製	追肥	計
六、四、五	八、三、四	一、九、七	九、六	三、八	五、二	一、九、二	一、〇、〇	一〇〇、七

(ロ) 梨園

作付反別	施肥	中耕及除草	棚管及修繕	間引	剪定	病蟲害驅除	採收及選別	荷造及運搬	計
三、二	六、一	八、三、二	九、一	四、八、八	七、二	二、三、九、八	七、三、二	一、二、六、二	七、六、四、五



種別	品名	個數	價格	價格	價却金
耕作用	五	一〇	一一、〇五 <sup>円</sup>		二一〇三五 <sup>円</sup>
收穫調製用	一四	八一	三九、六〇		六三、四二
梨用	一一	三〇	二一、九五		一二、二六五
農舍用其他	二一	五三	五四、六七		七〇九一
計	五一	一七四	一二七、二七		二七、七三三

四、家畜及家禽資本

種別	牝牡驢駒等の別	頭數及羽數	單價	價格	用途	備考
雞	牡	一	九六 <sup>円</sup>	九六 <sup>円</sup>	種付用	
同	牝	一四	一、〇四	一四、五六	卵肉兩用	
同	雜	八	一五	一二〇		生後一ヶ月
計		二三		一六、七二		

五、植物固定資本

種別	反別又は本數	見積價格	年内收量又は生産價格	備考
梨樹	九一五 <sup>本</sup>	七三二、〇〇 <sup>円</sup>	二二三五〇 <sup>円</sup>	立木一本八十錢平均
雜木	三三	二二、四〇		柿松其他
柑橘	一一	五、五〇	四四、〇〇	
計	九五八	七五九、九〇		

六、其他の資本

金額	備考
二四六、二〇	種子、肥料、飼料、薪炭、百十六圓二十錢 貨幣百三十圓

七、資本總額

種別  
土地

價格  
七、九一六、五五<sup>円</sup>





二、資本増額

雜收入	副業收入		畜産		其他	梨枝條
	計	荷俵 其他蒿細工	計	計		
報酬手當						三六〇
	一五〇		二四五	三五〇	九〇	〇八五
	三六〇		〇一〇	〇二五	八〇	三二五〇
	一四七〇	五四〇	四八〇	一五九五	七五〇	六三〇五
農會審查其他の手當						七五〇
		草履其他				梨樹の落葉及宅地内立木枝條等

肥生					果實			計	
料産					計				
麥	稻	其他	堆厩肥	雞糞	刈豆	紫雲英	柑	梅	柿
程	藁		他	肥	糞		橘		
									下上果
三五	一〇〇	六九五	二七五	九五	六五〇	二四〇〇	四〇	五	二六二〇
									七九
									六七〇
									一〇〇
									〇六〇
									二三五〇〇〇
									四五〇
									五六〇
									二三五〇〇〇
									四四〇
									〇三〇
									宅地に栽培せるものにして立木の まゝ見積にて賣却す
									草刈野草等
									八九五
									六五〇
									二七五〇
									九五〇
									九七五
									三六〇〇
									三三〇〇〇
									二〇八〇
									二二五

種別	年度始	年度末	差引増額	備考
果樹	六四六、〇〇〇	七三七、五〇〇	九一、五〇〇	梨樹成長の爲増額す
雜木	一九、〇〇〇	二二、四〇〇	三四〇〇	
農具	一二七、二七〇	一八九、八四〇	一二、五六〇	同
圃地貯財		二七、五〇〇	一〇七、四六〇	
計				

三、收入總額

一金參千參拾四圓六拾九錢

乙 支出

一、建物費

價却金	金額	備考
	三七、七八	

修繕費 計 二〇、〇〇  
五七、七八

二、器具費

價却金	金額	備考
修繕費	二七、七三三	
新調費	五、二五〇	
計	一五六〇〇	
	四八、五八三	

三、種苗費

種苗類	品名	金額	說明	單價	同上價格	備考
豆類	粳及麥	二、三六				
		一、三五				
	麥粳		自家にて供給し得る數量			
				一升 〇、〇〇		
				一升 〇、〇〇		
					一、三六	

品名	金額	說明	單價	同上價格	全支出より自家生産供給價格差引高
蔬菜	二	大根種一合 五勺其他	三	0.10	0.10
里芋	七		0.40	0.17	
甘藷	五		0.40	0.17	
梨苗	五.三		0.30	0.17	五.13
紫雲英	三.六		0.10	0.17	五.13
計	二.四.九.五		八升	七.一.五.五	五.三.四

四、肥料

品名	金額	說明	單價	同上價格	全支出より自家生産供給價格差引高
堆肥	二.七.五.〇		〇.一〇	二.七.五.〇	
紫雲英	三.六.〇.〇		〇.一五	三.六.〇.〇	
人糞尿	三.八.二.五		四.五	三.八.二.五	一.八.〇.〇
雞糞	九.五.〇		一.〇	九.五.〇	
米糠	二.二.六.〇		〇.九	二.二.六.〇	一.八.〇.〇

附 各作物施肥量

作物	肥料名	數量	價格	金額	同上價格	全支出より自家生産供給價格差引高
刈豆	刈豆	九.七.五	六.五〇	六.五〇	九.七.五	九.三.六
	木灰	二.四.〇.〇	一.八.三	四.〇	二.四.〇.〇	
	大豆粕	二.三.〇.〇	一.五〇	四.〇	二.三.〇.〇	
	鯨粕	八.三.〇.〇	五.〇	四.一〇	八.三.〇.〇	
	過燐酸石灰	二.四.二.〇	二.三〇	五.五	二.四.二.〇	
計	三.九.六.八〇			三.九.六.八〇	二.七.五.五	

肥料名	稻作用		麥作用		陸稻用		蔬菜用		梨用		苗木用	
	數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	價格	數量	價格
堆肥	五〇〇	四.〇〇	四.五〇	四.五〇	一.五〇	二.二五	一.八〇	一.八〇	一.八〇	一.八〇		
紫雲英	六.五〇	九.七.五	六.〇	二.七〇〇	二.二五	三.五〇	二.五〇	二.五〇	二.五〇	二.五〇		
人糞尿												
野草												

計	米糠	草木灰	雞糞	過磷酸石灰	大豆粕	鯨粕
			六〇	七枚	一〇五〇	三、八五
			六、六〇			
			二八	五枚		
			三、八〇		七、五〇	四、八〇
			二枚	五貫		
			三、五〇		三、〇〇	五、八〇
			四枚			
			六、〇〇			二〇、七五
	二四〇	六〇〇	九、五〇	二、〇〇	二、六〇	二、八〇
	二、六〇	二、四〇〇	九、五〇	三、三〇	三、〇〇	二、九、七〇
				二枚		
						三、〇〇

五、飼畜費

飼畜費	品名	金額	說明	單價	同上價格	全支出より自家生産價格の差引高
計	麥糠	六、〇〇	一五俵買入	四、〇〇	六、〇〇	六、〇〇
		六、〇〇			六、〇〇	六、〇〇

六、雇人費

計	男	女	金額	備考
			四二、八四	臨時雇人八四人分賃銀賄共
			二四、三一	臨時雇九三人五分賃銀賄共
			六七、一五	

七、租稅諸掛り

種別	金額	備考
國稅	四三、五二	
縣稅	一九、二八	
村稅	二九、〇八	
農會費	一、四九	
計	九三、三三	

八、病蟲害豫防驅除費

第二章 梨業兼營普通農業

種別	金額	備考	一一、諸雜費	
			種別	數量
大竹	二〇 <sub>東</sub>	八五 <sub>円</sub>	大竹	二〇 <sub>東</sub>
中竹	四二 <sub>東</sub>	七〇	中竹	四二 <sub>東</sub>
杭木	二四〇 <sub>本</sub>	〇三	杭木	二四〇 <sub>本</sub>
網繩	五五	二三	網繩	五五
計	一、五〇	六六、二五	計	一、五〇

一〇、梨棚修繕費

種別	數量	價格
レツテラル代	一六一〇 <sub>枚</sub>	六四 <sub>円</sub> 四
計		二六五、一四

九、荷造費

種別	數量	金額
藁新	五五 <sub>貫</sub>	二五、四〇
紙	一六一〇 <sub>箱</sub>	一四、三〇
箱	一	一六、五〇
釘		二二五、四〇
計		一六、五〇

種別	金額	備考
石灰硫黃合劑	四、六〇 <sub>円</sub>	
硫酸銅	一五、四六	
生石灰	四〇	
除蟲菊	四、〇〇	
石鹼	一、五〇	
計	二五、九六	

梨垣根修繕費	三、五〇
小作料	八一、一二
計	八六、一二
	小作米六石二斗四升

一二、資本利子

金額	備考
四七二、四三	事業資本九千四百四十八圓六十四錢に對する年五朱

一三、支出總額

一金壹千五百九拾貳圓七拾錢

丙 收支差引

收入 參千參拾四圓六拾九錢  
 支出 千五百九拾貳圓七拾錢  
 差引 千四百四拾壹圓九拾九錢

殘額

內參百六拾圓拾參錢 〔貳百九拾七圓六拾錢 業主並長男勞働報酬  
 六拾貳圓五拾參錢 妻及五女勞働報酬  
 千八拾壹圓八拾六錢 企業益

第五家計

一、收入

財產收入	金額	備考
資本利子	省略	事業資本に對する年五朱の利率
農業收入	四四二、四三	企業益及業主並家族勞働報酬
雜收入	一、四四一、九九	下肥米糠其他家計殘滓
計	六三、七〇	
	一、九七八、一二	

二、家計費

第四編 梨經營法  
家族九人に對する一年間の生計費

項目	金額	備考
飲食費	三五二.〇〇	
衣服費	八五.〇〇	
居住費	二五.〇〇	居室及家計用建物償却金修繕分擔額及宅地に對する負擔額の四割計上
家具費	一三.五〇	室内用具炊事用具等
消耗品費	六一.五〇	薪、炭、油、紙等
教育費	五.五〇	教科書、文房具、教授料等
衛生費	二八.五〇	
義務費	七.二〇	寄附金、義損金等
交際費	五七.六七	本年度は祝事ありて多額の經費を要せり其他祝儀香奠見舞等
旅行費	一八.五〇	梨業視察の爲め神奈川縣下を旅行せり
通信費	三.八〇	
雇人費	二.九〇	雇人を家計の作業に従事せしめし賃銀

雑費

三、六五  
六、六四、七二

三、收支差引

一金壹千參百拾參圓四拾錢 殘

第六 農場の略歴

從來農産物は米麥を主としたるも利益少なく且つ勞力過剰となり他に副業を求むる必要を生じ比較的利益多く又勞力を要する梨樹栽培に志し明治三十四年に一反五畝歩を植ゑたるも移植に不適當なる老樹を他より購入栽植したるが故に容易に樹勢回復せず殊に經驗に乏しく栽培販賣共に幼稚にして爲に利益尠少なりしも後四、五年を経過せしに樹勢も回復し相當の利益を收め將來に光明を認め得るに至りたれば三十九年に長十郎水熊獨乙等を肥沃なる水田一反歩に栽植したるに成績非常に良好にして収益多く米麥の如き比す可きに非らず故に又四十三年一反二畝歩栽植せり長十郎は品質良好にして高價に販賣する事を得加ふるに樹勢強健なるに由り競うて之を栽

植し明治四十三年の頃には梨園の半ばを占むるに至れり然るに此頃より俄かに不結果に陥り豫想の利益を見る能はず茲に於て種々研究の結果其主因は自花受精を爲さざる事を覺り爾後は長十郎六分早生赤二分と其他一分との割合に混植し梨園を擴張して以て今日に至れり現在の情況は最初に植ゑたる一反五畝歩は樹勢既に衰へたれ共其他は收量年々に増加しつつあり

以前黒星病の發生著しく特に水熊種を侵害せり當時本種は最も優良なるものなりと認められしを以て苦心一方ならず本病の豫防には全力を注ぎしも好結果を奏せず茲に於て農會にてボルドー液の普及獎勵を爲したるを以て現今同病は殆ど絶無の狀況となれり

## 第七 將來の計畫

### 繼續事業の成行

#### 一、今後梨園の減少

現在にては勞力に不足を生ずれば自由に雇人を爲す事を得れども將來工業の發達に伴ひ勞力の不足を生ずべきを以て梨栽培にのみ偏せず大正十四五年に梨園を四反歩減少し内二反五畝歩は小作に預け一反五畝歩は最初植ゑたる老樹を廢園となし之に稻作を爲さんとす斯る時は自家の供給勞力にて適不足僅少にして害蟲驅除及荷造の時に少數の雇人を爲さば足り且つ藁稈等を得て從來重きを置きし金肥を節減し堆肥を製造して之を主肥となす計畫なり

現在梨の種類は長十郎大部分を占むれ共將來生産増加に伴ひ一種のみにては販賣に困難を來すのみならず豊凶の影響を受くる事大なれば之を防がんが爲め接木にて改良し早生種市原早生を試植しあれば成績良好なれば此種類三分と中生梨(長十郎)五分と晩生梨(早生赤泰平)二分の割となさんとす

#### 二、堆肥舎建設

農場は大部分梨にして堆肥の生産額極めて少なく而して金肥の購入額は一ケ年貳百七拾五圓五拾六錢にして尙年々に増加せざるべからず然るに土質は砂土及砂質壤土なれば今後金肥を以て足れりとせず地力増進の爲堆肥舎を建設し堆肥の製造を増加せんとす



附録

一 静岡縣に於ける梨生産額郡別表

梨 (樹數收穫高價格)

大正四年

郡市別項	日		本		梨		西		洋	
	樹數	收穫高	價	格	樹數	收穫高	價	格	樹數	收穫高
賀茂郡	七,〇三二 <sup>本</sup>	七,五三三	二,二八六	四	一,二六〇 <sup>本</sup>	八〇五	三,六	四	—	—
田方郡	一四,三〇九	一六,九八五	四,四八〇	—	一,〇一〇	一,六〇	五,二	—	—	—
駿東郡	五,〇三三	八,二五八	一,六五二	—	二八〇	二九〇	八	—	—	—
富士郡	二六,一二七	一七,六四六	三,四四六	九七	—	—	—	—	—	—
庵原郡	三八,八六八	一一〇,九五二	二〇,五九四	—	二八〇	四四〇	一七	—	—	—
安倍郡	八四,五二〇	一八三,〇二二	六六,三四六	—	三〇	九〇	一五	—	—	—
志太郡	二四,六五五	八六,二九二	二七,六三三	—	一三〇	三九〇	一三	—	—	—
榛原郡	四,一〇一	六,五八三	二,二一八	—	四〇〇	四〇〇	一〇	—	—	—
小笠郡	一六,五二六	五二,五〇四	一〇,五〇一	—	—	—	—	—	—	—

郡市別項	日		本		梨		西		洋	
	樹數	收穫高	價	格	樹數	收穫高	價	格	樹數	收穫高
周智郡	一五,七八五	四二,三三二	八,四四六	—	一〇	五	—	—	—	—
磐田郡	一三,四四二	三三,六〇五	八,七〇六	—	二,四〇〇	二,四四〇	六八	—	—	—
濱名郡	一五,七六七	二四,五八一	四,九三〇	—	二〇〇	五〇〇	一〇〇	—	—	—
引佐郡	九,八三七	一三,一九四	一,九五二	—	一,六〇〇	一,一〇〇	三三	—	—	—
静岡市	二六三	一,四四六	一八七	—	五五	二七五	四九	—	—	—
濱松市	一一〇	一六五	七四	—	—	—	—	—	—	—
計	五二,一三七四	二二,五二,〇〇四	五〇,五九一	—	七,六六五	二,九九五	二,四六七	—	—	—

梨 (樹數收穫高價格)

大正五年

郡市別項	日		本		梨		西		洋	
	樹數	收穫高	價	格	樹數	收穫高	價	格	樹數	收穫高
賀茂郡	七,四七五 <sup>本</sup>	九,六二四	三,五〇〇	四	一,七一一 <sup>本</sup>	一,〇一五	四,〇	四	—	—
田方郡	一四,五七三	二〇,三三三	五,五〇一	—	三,七五	四,五五	二〇	—	—	—
駿東郡	四,七七〇	九,三三七	二,三三四	—	三〇〇	三三〇	九	—	—	—
富士郡	二九,二七七	一,五九,六四八	三三〇,三〇九	—	—	—	—	—	—	—

附録

仕向地名	富士驛ヨリノ哩數	通常斤扱百斤ニ付運賃	通常噸扱一噸運賃	貸切扱一噸ノ運賃
沼津	一三	〇四九	六四二	四一四
御殿場	二八	〇八九	一二三〇	八二二
駿河	三五	一〇三	一四五〇	九七〇
松田	四四	一二八	一七五〇	一九〇
國府津	五〇	一三四	一九五〇	一三二〇
大磯	五六	一四三	二一〇〇	一四一〇
平塚	五九	一四八	二二七〇	一四六〇
茅崎	六三	一五三	二二二五〇	一五一〇
藤澤	六七	一五八	二二三二〇	一五五〇
横須賀	八〇	一八二	二七〇〇	一七九〇
田浦	七九	一七七	二六二〇	一七四〇
逗子	七五	一七二	二五五〇	一六九〇
鎌倉	七三	一六七	二四七〇	一六五〇

附録

三七七

二 仕向地別鐵道貨銀表

仕向地名	計	濱松市	静岡市	引佐郡	濱名郡	磐田郡	周智郡	小笠郡	榛原郡	志太郡	安倍郡	庵原郡
計	五五三、九五五	一三〇	二六〇	一〇〇、六六	一四、八六一	一三、三六一	一一、六一	一六、八五五	四、〇九	二九、四二	八七、二四	三九、二九〇
	二、七一九七	一八〇	一、三〇〇	八、八六七	二〇、四二二	二四、八七六	四、七七八	七五、八〇二	八、四八一	一〇九、一五五	一五九、八九六	八五、四九八
	四八〇、九四	八四	一九五	一、六〇〇	三、八六六	六、二〇八	六、七五七	一三、八六六	二、五二八	二、八三二	六、五五五	一六、七二二
	四、九五			五〇〇	二〇〇	一、五〇〇	二〇		四、五〇		五〇	二〇〇
	三、九三三			一〇〇	五〇〇	八、五七			二七〇			四〇〇
	一、二八二			四〇	一〇〇	二四			元			一六〇

富士梨之概要

三七六

一	岐	大	金	福	大	敦	長	彦	京	大	神	廣	吳
之													
宮	阜	垣	澤	井	津	賀	濱	根	都	阪	戶	島	

四一八	一五六	一六七	三〇四	二五六	二二三	二一八	一九二	一九一	二三七	二五九	二八〇	四七二	四七八
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

二七〇	二五二	二九四	四二四	三八一	三五〇	三四七	三二一	三一四	三六四	三八一	三九八	五五二	五五二
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

四一〇〇	三八一〇	四四八〇	六四八〇	五八三〇	五三七〇	五三一〇	四九五〇	四九五〇	五五七〇	五八三〇	六〇九〇	八三七〇	八三七〇
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

二五八〇	二四三〇	二七九〇	三九七〇	三五七〇	三三一〇	三一七〇	三〇六〇	三〇六〇	三四三〇	三五七〇	三七三〇	五二五〇	五二五〇
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

下	門	小	宇	松	辰	甲	八	新	品	橫	程	戶	大
ノ			都				王				ヶ		
關	司	倉	宮	本	野	府	子	橋	川	濱	谷	塚	船

六〇九	六〇八	六一六	一六五	二一二	二一七	一六三	一〇九	九六	九四	八二	七九	七三	七〇
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----

六四三	六四三	六四三	二八八	三四三	三四七	二八八	二二二	二〇六	二〇一	一八二	一七七	一六七	一六二
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

九六三〇	九六三〇	九六三〇	四三八〇	五二四〇	五三一〇	四三八〇	三三四〇	三〇七〇	三〇〇〇	二七〇〇	二六二〇	二四七〇	二四〇〇
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

六二〇〇	六二〇〇	六二〇〇	二七四〇	三三三〇	三二七〇	二七四〇	二一六〇	三五三〇	一九七〇	一九七〇	一七四〇	一六五〇	一六〇〇
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

名古屋	桑名市	四日市	松坂	中山田	中津川	大井	多治見	大府	岡崎	龜崎	半田	武豐	豐橋
一三七	一五二	一六一	一九六	二一一	一八七	一七九	一六〇	一二六	一一二	一三一	一三四	一三七	九二
二五八	二七六	二八八	三三〇	三三三	三三八	三〇六	二八二	二四六	二二八	二五二	二五〇	二五八	二〇一
三、九一〇	四、一九〇	四、三八〇	五、〇五〇	五、二四〇	四、八六〇	四、六七〇	四、一九〇	三、七二〇	三、四三〇	三、八一〇	三、八一〇	三、九一〇	三、〇〇〇
二、四八〇	二、六四〇	二、七四〇	三、一一〇	三、二三〇	三、〇〇〇	二、九〇〇	二、六九〇	二、三三〇	二、三三〇	二、四三〇	二、四三〇	二、四八〇	一、九七〇

三 縣外輸出地別梨實調查表 (箱數)

舞濱	靜岡
七六	二一
一、七二	〇、六九
二、五五〇	〇、九三四
一、六九〇	〇、六一八

府縣	地名	富士驛	鈴川驛	計
東	品川	六	七二六	一四八四
京	飯田町	六	一〇一	一七〇
府	大久保		一九七	二四四
	八王子	四三		二四四
	立川	三		三
	澁谷	三		三
府縣	地名	富士驛	鈴川驛	計
東	新宿	三		三
京	巢鴨	二七		二七
府	北千住	六		六
	曳船	六		六
	青梅	一三		一三
	計	八、九六		九、一八〇
				一、八一八

府縣											
地名											
東神奈川											
川崎	鶴見	大船	藤澤	大磯	茅ヶ崎	平塚	二ノ宮	國府津	松田	山北	計
六	六	六	二五六	六	一九〇四	六四六	七四	六三九七	一四八	一七〇	六
三	六	六	一五八		一二五八	一二五八	一三六	二二四二	二二八	七四	六
六	六	六	三、七四	六	一九〇四	七六八四	二、四〇〇	八、五九	一、四六六	八四	六
府縣											
地名											
東橫濱											
鎌倉	逗子	田浦	橫須賀	計	大宮	川口町	川越	計	郡山	白河	計
一、二九二	三、七〇六	六	七、三三〇	三、三三九	三	三	一七〇	二三八	三	三	三
三〇六	三〇六	三〇〇	二、六二八	一〇、一〇〇							
四、〇二二	六	三、七四	九、九六	四、五九							
府縣											
地名											
秋田											
湯澤	計	函館	札幌	中樺	小樽	旭川	計	駿河	御殿場	裾野	三島
三	一〇一	二、七九	四、七	四、二四	八、五〇	一、七、三六	四、八	四〇八	二、六八六	三、四〇	一、七〇
三	六	五、五〇		二、四	四、七	一、三〇	七、七	三、〇九四	一、〇一	一、七〇	三、四〇
一、三	六	二、三、四八	四、七	四、三八	一、三、六	一、八、四、五八	一、一九五	五、七、六〇	四、四二	三、四〇	三、四〇

府縣											
地名											
一ノ關											
盛岡	計	花卷	石越	水澤	長町	計	一ノ關	盛岡	計	青森	計
一七〇	二、四一四	一七〇	一〇一	三	三、七四	二、五八四	一七〇	二、四一四	二、五八四	二、六八六	二、六八六
二、七二						二、七二				三、七四	三、七四
一、七〇	二、六八六	一、七〇	一〇一	三	三、七四	二、八五八	一、七〇	二、六八六	三、〇六〇	三、〇六〇	三、〇六〇
府縣											
地名											
秋田											
湯澤	計	函館	札幌	中樺	小樽	旭川	計	駿河	御殿場	裾野	三島
三	一〇一	二、七九	四、七	四、二四	八、五〇	一、七、三六	四、八	四〇八	二、六八六	三、四〇	一、七〇
三	六	五、五〇		二、四	四、七	一、三〇	七、七	三、〇九四	一、〇一	一、七〇	三、四〇
一、三	六	二、三、四八	四、七	四、三八	一、三、六	一、八、四、五八	一、一九五	五、七、六〇	四、四二	三、四〇	三、四〇

府縣												
靜岡縣												
沼津	原	鈴川	岩淵	蒲原	由比	興津	江尻	靜岡	燒津	藤枝	島田	中泉
一五九	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇
富士驛												
鈴川驛												
計												
一八〇〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇
府縣												
愛知縣						靜岡縣						
天龍川	濱松	新居町	原木	大場	大仁	計	豐橋	蒲郡	大高	熱田	名古屋	一ノ宮
三四	一三九	一四四	三四	三四	二六	八三九	三九	三四	六	六	七〇〇	七四
富士驛												
鈴川驛												
計												
一五三〇	一三六	一四四	三四	三四	二六	一三〇三	三八四	三三	三	一四九	九八	四七

府縣											
愛知縣						岐阜縣					
木曾川	半田	大濱港	大野町	常滑	千種	計	岐阜	中津川	大井	瑞浪	多治見
一〇一	六	二七	二七	八六	一〇一	七五	一〇一	二七	二五	一五	二二
富士驛											
鈴川驛											
計											
一〇一	三〇	二七	二七	一〇一	一〇一	九三	三三	二二	二七	一五	二二
府縣											
滋賀縣			京都府				大阪府				
米原	彦根	八幡	大津	高宮	計	梅小路	福知山	計	大阪	計	
六	三	一	二	五	八	六	五	五	二	二	
富士驛											
鈴川驛											
計											
三〇	三八	三四	三〇	三〇	一三	六	六	一	一	一	

府縣		府阪大		縣 庫 兵										
地名	富士驛	地名	岸和田	計	神戶	尼ヶ崎	兵庫	明石	須磨	姫路	豐岡	神崎	伴丹	計
	三,四〇〇		三,三五四	四〇,一八八	二七,〇三〇	一,四八八	一,〇八八	四,二五〇	三	五,七〇〇	六八	二七二	二三八	
地名	鈴川驛	地名	計	九,〇七八	四,九三〇	二七一	一,五九八	二二六	八,〇五六	三	五,八四八	一,〇八八	四九,一六六	
計	三,四六〇	計	三,四六〇	四九,一六六	三二,九六〇	一,七〇〇	一,〇八八	五,八四八	三	八,〇五六	六八	二七二	二三八	
府縣		府縣		縣 梨 山				縣 井 福						
地名	富士驛	地名	武生	上野原	四方津	島澤	猿橋	勝沼	大月	鹽山	計	敦賀	飯田町	福井
	一〇一一		六八	三	六	三	一	三	六	一七〇	四	六	三	六
地名	鈴川驛	地名	計	三〇〇	三	三	六	三	六	三〇六	七	七	六	六
計	一〇一一	計	三〇〇	三〇〇	三	三	六	三	六	三〇六	七	七	六	六

府縣		府縣		縣 野 長						縣 梨 山					
地名	富士驛	地名	富士見	日下部	甲府	日野春	計	富士見	茅野	辰野	岡谷	松本	野尻	三留野	小諸
	六八		一三六	三三	三七四	六八	一,六三二	一三六	五〇	九八六	三三	三三	三三	一七〇	六
地名	鈴川驛	地名	計	四〇八	二七〇	二七〇	四,三二二	二七〇	八八四	八五〇	八八四	八八四	八八四	一七〇	六
計	六八	計	四,三二二	七二二	六八	六八	四,三二二	二七〇	一八七〇	一八七〇	一八七〇	一八七〇	一八七〇	一七〇	六
府縣		府縣		縣 野 長			口 山		重 三						
地名	富士驛	地名	上田	長野	篠井	中込	計	下ノ關	桑名	四日市	津坂	松坂	山田		
	一〇一一		六二二	一〇一一	一三六	二,九二八	二,三三二	二,三三二	四,九三〇	三,五七〇	二,八五六	三,〇六〇	一,四六二		
地名	鈴川驛	地名	計	二〇四	一,九三六	一,九三六	二,三三二	二,三三二	九八六	一,九七二	二七二	一七四	一七四		
計	一〇一一	計	四,八二六	八二六	一〇一一	一〇一一	二,三三二	二,三三二	五,九一六	五,五四二	三,二二八	三,〇六〇	一,六三六		

府縣	地名	富士驛	鈴川驛	計
三津島	津島	二〇四	九八	二、三三
重水口	水口	一三六	四、三三	一、三六
熊本	計	七四	七四	七四
福會根	會根	一、二九二		一、二九二
岡若松	若松	四、五三三		四、五三三
岡小倉	小倉	一、四九六		一、四九六
合計		二九、九七六	七、八七七	三六、七五三

府縣	地名	富士驛	鈴川驛	計
福久留米	久留米	三、一六二		三、一六二
岡大牟田	大牟田	一、六六六		一、六六六
長直方	直方	二、四一四	二、七一	二、六八五
飯塚	飯塚	一、二五六		一、二五六
長崎	計	一五、八五〇	二、七二	一六、五七二
合計		二四、〇一四	二、七二	二六、七三四

### 富士梨之概要 終

大正八年六月五日印刷  
 大正八年六月十日發行

### 發行所 加島村農會

編輯者

新井誠一郎

富士郡加島村字蓬原

印刷者

大久保秀次郎

東京府北豐島郡築鴨町三丁目十番地

印刷所

株式會社 東京築地活版製造所

東京市京橋區築地二丁目十七番地



9. 1. 13

380  
38

終